

話し合おう インターネット利用のモラル

宇都宮市教育委員会



保護者の皆様へ

インターネットが社会に広く浸透し、子どもたちが家庭や学校で利用する機会も増えてきました。しかし、インターネットは便利である反面、危険な部分もあります。情報を発信する場合、そのつもりがなくても相手に嫌な思いをさせたり、中傷したりする加害者にならないとも限りません。また、インターネットを使った様々な罠にはまり、被害者になるかもしれません。

そうした危険から子どもたちを守るために、ご家庭でも子どもたちとインターネットを使うときの注意について話し合みましょう。

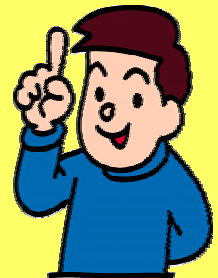
インターネットを使うときに気をつけること

メール

書いたら送る前に読み返してみるなどし、相手の気持ちを考えた書き方になっているか確かめてから送りましょう。

受け取ったメールへの必要な返事は早めに出しましょう。

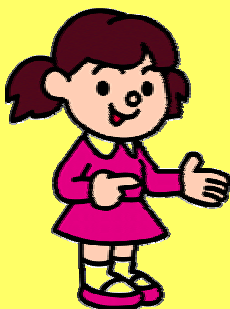
知らない人からのメールは、ウィルスに感染していることもあるので気をつけましょう。



ホームページ

掲示板やチャットなど、相手が目の前にいない文字だけのやりとりは、気持ちがうまく伝わらないこともあるので書く内容に気をつけましょう。掲示板などへのいたずらによる書き込みはやめましょう。いろいろな人に迷惑をかけるとともに、内容によっては犯罪になることがあります。有害サイトへアクセスしてはいけません。

名前や住所などの個人情報悪用されることがあるので、アンケートなどに安易に答えるのはやめましょう。



インターネットを利用して、トラブルに巻き込まれそうになったときなどには、すぐに家族や学校の先生に相談しましょう。

参考 「育てよう ネット社会における健全なコミュニケーション」(栃木県教育委員会)

<http://www.tochigi-c.ed.jp/cyosa/cyosa1.htm#leaflet/netcom/netcom-t>